

御 挨拶

東京都立中央ろう学校長

木村 利男

本校のホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

日頃より、本校の教育に御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。

私は、令和4年4月1日付、校長に着任いたしました木村利男（きむらとしお）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本校は、中高一貫型教育を行うろう学校として、中学部、高等部の6年間を見通した指導を行うことにより、コミュニケーション能力の伸長を図るとともに、大学等への進学希望に対応できる確かな学力と調和のとれた人間性を育み、社会に貢献できる人材の育成を目指した教育を実施していきます。

今後、一人一台端末の配備をとおして、ICTを積極的に活用し、学習支援アプリケーション等の研究開発を行うなど、常に進取性をもち、聴覚に障害がある生徒が将来、社会で生き生きと活躍できるよう指導を行ってまいります。中学生、高校生は、自らの自己実現に向け、学習活動や部活動に励み、希望する進路の実現に向け取り組んでいきます。

本校は、平成18年に開校し、大塚校舎、石神井校舎での活動を経て、平成21年3月に現在の場所に移り、新校舎にて教育活動を積み重ね、今年創立17年目を迎えました。

本校の目指す学校像は、

- 社会の変化に応じて、たくましく生きる力を身に付け、高い志をもって積極的に学び、自らの能力・適性を生かし、大学等への進学を実現する生徒の育成を目指す。
- 国際化、情報化の進む社会の一員として、協調性と規範意識と思いやりの心のある、社会に貢献できる生徒の育成を目指す。

本校は聴覚障害教育のセンターとして、中学生、高校生、そして聴覚障害のある方々への支援を進めています。

「進路について」「聴覚障害への支援について」「資格取得について」など、進学等について悩んだり迷ったりしたら、どうぞ本校に御連絡をください。

本校への御来校を通して、御自身の目や肌で本校を体験してみてください。

新たな令和の時代とともに「共生社会」「自立と参加」に向けて教職員一同、保護者、地域、関係機関の皆様と連携を深めていき、信頼される学校づくりに取り組んで参ります。

共に悩み、語り、学ぶ、仲間がいます。私たちはあなたの希望する進路の実現へ、力強くサポートしていきます。

一昨年度から続く新型コロナウイルス感染症への対応について、今後の状況がまだまだ見通せませんが、「新たな日常」を模索し、新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底を図り、「明るく、元気に」生徒のための教育活動を行ってまいります。

今後とも、本校の教育活動に御理解と御協力、そして御支援を賜りますようお願いいたします。

令和4年4月1日